

キリングroupプロジ、来春入社内定者が物流現場見学

Edited By LogisticsToday On 2015/10/02 @ 04:21 PM



キリングroupプロジスティクスは2日、来春入社予定の採用内定者を招いた物流現場見学会をキリン横浜工場で行った、と発表した。

見学会に参加した内定者は、昨年、国内総合飲料事業を担うキリン傘下に移行したキリングroupプロジスティクスでの体制変更後、初めて迎える「一期生」となる。

10月1日に東京都中野区の本社に集まった内定者らは、内定式を終えてキリンビール横浜工場へ移動し、物流現場を見学した。見学会には、同社の加藤元社長も参加し、自ら現場の大切さを語った。

自動倉庫や大型トラックへの積み込み作業などを初めて間近で見た内定者らは、加藤社長の話や先輩社員からの説明に熱心に耳を傾けながら、「キリン品質」を担う一員となる来春に向けて気持ちを新たにした。

Article printed from Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト : <http://www.logi-today.com>

URL to article : <http://www.logi-today.com/189422>

Copyright © 2015 Logistics Today | 国内最大の物流ニュースサイト. All rights reserved.